

また、某地で「400 ミリシーベルトの放射線を検出した」といった報道があると、健康被害を及ぼす最低の基準が500 ミリシーベルトだから、これは大変だと身構えます。

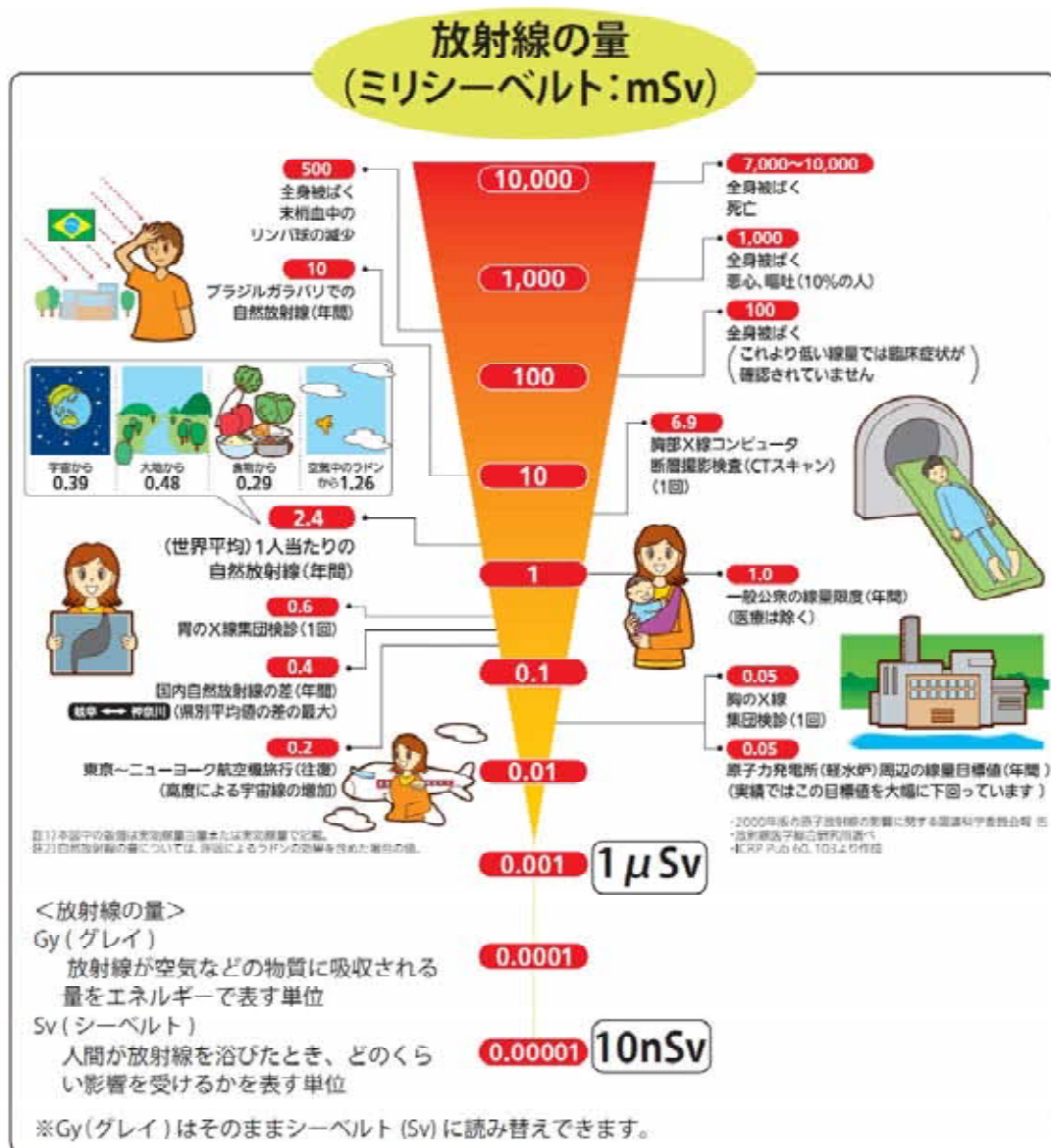
しかし、殆どの報道が「毎時」を抜かして報道しています。

400 ミリシーベルトの意味は、その場所に1時間もの間ジーと立っていて放射線を浴び続けたら、被曝量は400 ミリシーベルトになります、ということです。

一瞬で400 ミリシーベルトを浴びてしまうのだとは誤解しないで下さい。

大半の人は通りすぎるだけの一瞬でも放射線を浴びると、致命的と思い込んでいるようです。

政府発表も「毎時」を抜かしてしまし、時々ミリシーベルトとマイクロシーベルトの単位を読み違えておりましたから、次の機会に訂正するのかと思っていたら、我関せずの様子でした。(1Svの1/1000が1mSv、その1/1000が1μSv、覚えて下さい)



東京・世田谷でガイガーカウンターを持って自転車で区内を走り回り、測定していた方が、とある古い民家の前で突如警報音が鳴り。区役所に通報、調査したところ床下に埋められていた箱に放射性物質が発見され、正体はラジウムが入った瓶で家主は全く知らないとい